

## 第4回レシテーション・グランプリ(3年生の部)開催!

1月21日(月)に第4回レシテーション・グランプリ3年生の部を開催しました。2学期の終わりから英語Ⅱ、リーディングの講座においてレシテーションに取り組み、冬休みの宿題、確認テスト、個別暗唱テストを経て、各講座で講座内コンテストが開かれました。今年度は17人が代表に選ばれ、当日に臨みました。

暗唱の題材は、詩、歌詞、物語、童話、テキストなど様々なものを指定しましたが、各自で準備することも認めており、自分の好きな歌詞を用意した生徒もいました。

代表生徒は堂々と発表を行い、これまでの成果を出し切ってくれました。なかには緊張のため、なかなか次のフレーズが出てこない人もいましたが、全員が最後まで言い切ることができました。なお、司会は森内隆之介君(3C)が努め、しっかりと英語で進行をしてくれました。

入賞者の喜びの一言を紹介します。

### 優勝 辻 龍馬(3C) “Take Me Home, Country Roads”



最後のレシテーションということで、オリジナルの課題を選びました。冬休み中は曲を聞きながら歌って覚えたりしました。自分で選んだ課題だったのでとても楽しく覚えることができました。今回、このレシテーションで最高の評価をもらったことは本当にうれしくて自信をつけることができました。久美浜高校にこのようなコンテストがあることをうれしくおもいました。ありがとうございました。

### 準優勝 吉岡 寛奈(3C) “The Roads”



1年生の時も2年生の時も一度もスラスラと言えなかったことがありませんでしたが、今年は先生から歌ってもいいということを知ったので、好きな曲を歌うことにしました。出されたものをただ覚えるより、好きな曲を選んでリズムに乗って覚えた方がすーっと入ってきたので簡単に覚えることができました。初めて出て入賞できたので本当にうれしかったです。

### 3位 勝野 翔太(3C) “Defying Gravity”



レシテーションを通して自分の発音が良くなったと思うし、ためになったと思う。この先役に立つかどうかはわからないけど、出場できて良かった。僕が発表しているときに思ったことは、前々から練習をしておいて良かったということです。

### 4位 稲本 望(3C) “Selfish Girl”



初めてレシテーションコンテストに参加し、不安や緊張もありましたが、精一杯自分の力を出して本当に良かったと思っています。また、入賞できたことについては心から嬉しく思っています。高校最後のコンテスト、楽しませていただきました。ありがとうございます。

### 5位 高谷 琢人(3C) “Yesterday”



しっかりと暗唱することができて、本番ではスラスラ言えたので入賞できたと思います。大きな声で感情をこめて、強弱に気を付けて読めば大丈夫、恥ずかしさを捨てて堂々としたらいいと思う。なかなか人前で発表する機会はないので大事にしてほしい。

1, 2年の大会は2月8日(金)に開催します。すでに多くの講座で講座内コンテストを開き、今週中には代表者が出そろいます。代表に選ばれた人は本番でさらに良い発表となるよう、グランプリへの準備をしましょう!